

エゾアワビ海面カゴ養殖マニュアルの作成

ね ら い：エゾアワビ海面カゴ養殖の飼育管理マニュアルを作成し、エゾアワビ海面養殖振興の一助とする。

成果の特徴：①選抜育種を行った種苗とそうでない種苗の遺伝的な違いにより、出荷サイズ（7～8 cm）までの成長が大きく異なることを確認した（図1）。

②単位期間当たりの増殻長が成長に伴い低下することを確認し、養殖サイクルを検討する目安として、その傾向について整理した（図2）。

③実際に用いられている養殖カゴやその中に入れるシェルター（アワビが附着する板）の種類や形状に応じた適正な収容個数を算出した（表1）。

成果の活用面：県内の漁業者、漁協、普及員等に配布した。

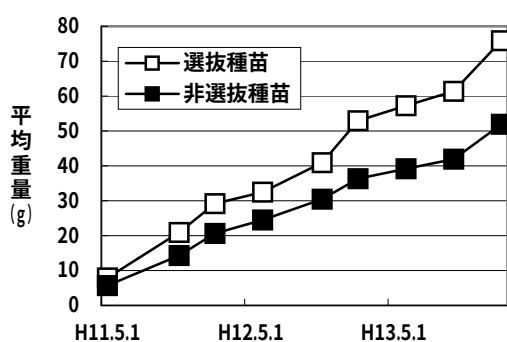


図1 2種類の種苗を用いた養殖における平均重量の推移

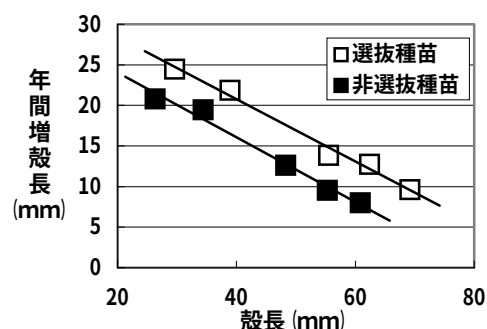


図2 2種類の種苗を用いた養殖における殻長と年間増殻長の関係

表1 適正収容個数の例

条件の例	表面積1 m ² の山型のシェルターを入れた網地の養殖カゴを用い、殻長3.5 cmの種苗を入れて7 cmで出荷する場合
上記の条件下での適正収容個数	128個/カゴ ＊マニュアルには想定した条件ごとに算出した適正収容個数を記載

担当者	種苗開発部 主任専門研究員 小林俊将 TEL0193-26-7918 FAX0193-26-7920
連絡先	〒026-0001 岩手県釜石市大字平田第3地割75番3号 ホームページ http://www.pref.iwate.jp/~hp5507/